

湯前町広報誌[広報ゆのまえ]

yunomae 09

2015.SEP
Vol.411

ホット・ルポ①

オープンスクール開講
大学生とまちおこし

クローズアップ

豊永蔵、世界の鑑評会で
金賞を受賞

夏の湯前夜祭り

ぶどう祭りフォトリポート

特集①

ICT×湯前町

特集② あなたの「今」が明日をつくる

国勢調査



距離を縮める

近年、私たちの暮らしの中に入ってきたICT。どんなものなのか分からず、距離を置いてきた人も多いのではないのでしょうか？よりよい生活や町づくりができるように、私たちとICTをつないでいる団体があります。



湯前ならではの「漫画の授業」



九州内の大学生らと商品開発にチャレンジ



辻公民分館でタブレット端末の体験会

福祉、観光、雇用、一つずつ考えてもありがたりの答えしか出ません。垣根を越えてみんなで課題を共有することで見えてくるものがあります。情報を上手い具合につなぎ合わせていくと湯前ならではの取り組みや解決策になっていくのではないのでしょうか。

こうれいしゃ 好励者……

自分の好きなことに励み、いつまでも元気であることでまちの原動力になる人。

きょういく 郷育……

地域の住民と一緒にまちの子どもを育て、住民自身も子どもと一緒に成長していくこと。

「光」ある暮らし

湯前町ICT（情報通信技術）利活用協議会は光ファイバーを使って住民の生活の質をもっと良くしていこうと昨年8月に発足しました。大学教授らICTの専門家や区長、民生児童委員などが会員になっています。光ファイバーを整備した翌年、町はICT利活用勉強会を立ち上げ、3年間活動しました。住民向けのインターネット体験・相談会や潮おっぱい祭りのインターネット映像配信、九州内の大学生らと商品開発などの取り組みで、少しずつ町とICTの距離を縮めていきました。

3つの部会で活動 発足した協議会には郷育

（学校教育）、好励者・高齢者福祉）、情報発信、3つの部会があります。

郷育部会では勉強会で行った湯前小中学校での風刺漫画授業を続けています。対面の授業だけでなく、インターネットのテレビ電話を使って、漫画学部の教授から漫画の描き方やコツを教わる湯前ならではの授業です。電子黒板の実演やLINE講座などの情報モラルの教育も行いました。ゆのまえ好励者部会では、高齢者が困っていることや福祉にかかわる人からの要望を聞きながら、高齢者へのサービスやコミュニティづくりを考えています。ことし6月には公民分館で高齢者向けにタ

湯前の情報を広める

町が進めている6次産業化。遠くに住んでいる人にも湯前の情報を知ってもらうために、湯前の食の情報がまとまったホームページや、インターネットを使った町の特産品の販売などが話し合われています。

ICTとは……

インフォメーション・アンド・コミュニケーション・テクノロジーの略。コンピュータやネットワークの技術・産業・設備・サービスなどをまとめた言葉。IT（情報技術）にコミュニケーションの大切さを付け加えた。近年、まちづくりでも活用が始まっている。

まちの情報をみんなで 発信して共有する

INTERVIEW

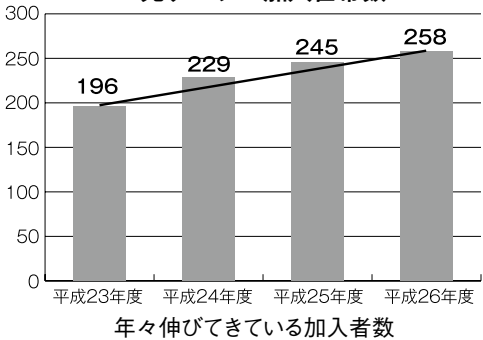
九州地域情報化研究所

横山 正人代表

Profile よこやま まさと
学校法人長崎総合科学大学名誉教授・学術研究員。H23年10月～H26年3月まで湯前町ICT利活用勉強会・会長として町のICT推進に協力。



光ケーブル加入世帯数



アイ は人と人をつなぐ



ニシム電子工業
ネットワーク技術本部
サービス開発グループ
とみた ゆき こ
富田 有希子さん

**③ 情報共有で
支援を強化**
町の高齢化率は約40%。人

口が減っているなかで、高齢者のサポート効率を上げるには関係者での情報の共有が必要です。民生児童委員などの関係者が高齢者を訪問したときの様子をタブレットに記入。高齢者の顔色や、食事の量、薬の服用などの情報を関係者同士で確認することができ

**② 公民分館で
健康増進**

なっています。ボタン一つでできるテレビ電話の機能もついていて、介護する人と高齢者が遠くにいても顔を見て話すことができます。

今回の試験を担当したニシム電子工業の富田有希子さんは「タブレットなどの機械を使ったことがない人たちに抵抗があるのは当然のことだと思っています。しかし、中には『おもしろい』と言ってくれた人もいました。無理矢理ではなく、自分から興味を持って集まってもらえるかどうか。システムを試す前にタブレットに興味を持ってもらうことが必要です」と話していました。

今回の試験でタブレットを使った田口正順さん（上村）。家に置かれたタブレットを使って木工教室やソーセージ作り体験など、自分が参加したイベントの写真を撮っていました。「インターネットを使って料理のレシピも調べています。家にあると使ってみようという気持ちになりますね。もっとタブレットの使い方に慣れてみたいですよ」と田口さんは話します。

使ったことがないものはつい苦手だと思いがちです。しかし、使っているうちに操作に慣れ、楽しくなっていくます。まずは勇気を出して機械にさわってみませんか？ ICTはあなたの生活の役に立つかもしれません。

タブレットで生き活き
今回の試験でタブレットを使った田口正順さん（上村）。家に置かれたタブレットを使って木工教室やソーセージ作り体験など、自分が参加したイベントの写真を撮っていました。「インターネットを使って料理のレシピも調べています。家にあると使ってみようという気持ちになりますね。もっとタブレットの使い方に慣れてみたいですよ」と田口さんは話します。

家に置いてあると使ってみたくになります

たぐち まさより
田口 正順さん（68＝上村）

タブレットで写真を撮ったりインターネットで調べものをしてする田口さん。今回の試験では富田さんと一緒にテレビ電話を試しました。



協議会の「好励者部会」では民生児童委員、区長、専門家が話し合い、ICTを使った福祉サービスを考えました。ことし8月から三つのことに取り組んでいます。



**① ボタン一つで
安否を確認**

8月から試験的に行われているのは、公民分館で健康づくり、一人暮らしの高齢者の見守り、支援する人が情報を共有できる仕組みづくりの三つ。平成23年度に住民向けの多機能テレビ電話を鹿児島県の肝付町に取り入れた会社ニシム電子工業の技術支援を受けて取り組んでいます。

- 1 起きてから画面をタッチすると管理者へ情報が流れる
- 2 初めての挑戦にも、笑顔を見せる野中田3区の住民たち
- 3 毎朝忘れずに画面をタッチしているという恒川照子さん(中里2)

新しいものに 挑戦することが大事

たやま
田山 サチさん（87＝野中田3）

タブレットを使ったことはありませんでしたが、『こんなものがあったのか』と新しい発見をすることができました。家の中にいるだけでなく、外に出ること。みんなで集まり新しいものに挑戦することはとても大事だと思います。認知症などの予防にもなりそうです。



タブレット端末を使って
生活をサポート

国勢調査
が始まります

仕事、住まいのことなど14項目があります

①、②は世帯ごとに、③から⑭までは一人ずつ記入します。

調査項目▶①いつも一緒に住んでいる人の数(3カ月以上一緒に住んでいる人、またはこれから3カ月以上一緒に住むことになっている人) ②どんな家に住んでいるか(持ち家、賃貸住宅、寮など) ③名前と性別 ④世帯主との関係 ⑤生年月日 ⑥配偶者がいるかどうか ⑦国籍 ⑧いまの家に住んでいる期間 ⑨5年前に住んでいた場所 ⑩9月24日～30日までに仕事をしていたか ⑪～⑭通学先、仕事の内容など

配られる調査票以外にも文字を大きくした調査票もあります。文字が見えづらいと感じたときは調査員が役場総務課(Tel.0966-43-4111)までご連絡ください。



ご協力をお願いします

みぎた ちはる
右田 千晴さん
湯前町役場総務課
国勢調査担当

国勢調査で集まった情報が皆さんの生活のために役立てられます。皆さんの正確な回答が必要です。分からないことはコールセンターや調査員、役場総務課へお気軽にお問い合わせください。ご協力をお願いします。

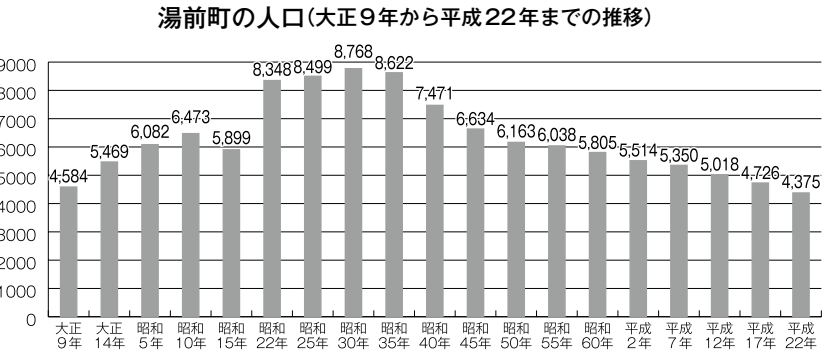
町 収入の大部分を占めている普通交付税の額や選挙の定数・区割り、福祉や防災の計画、子どもの教科書やまちの資料としても使われています。調査で一人一人に正しい情報を書いてもらうことが大きな役割を果たしているのです。調査票には氏名や世帯員の数、生年月日、勤め先など14項目があります。記入はどれも簡単で、調査票と一緒にガイドも配られます。

提出された調査票は役場で記入漏れやミスがないかチェックし、県、国へと送られます。集計が終わった調査票

国勢調査は5年に一度、国全体の動きを調べる調査です。今回で20回目になる調査は大正9年から続いています。10月1日現在で日本に住んでいるすべての人、生まれたばかりの赤ちゃんや外国人も対象になります。正確なデータでまちの実態を知り、課題や今後の対策を考えることに役立てられています。

小さなデータが大きな財産に

国勢調査は5年に一度、国全体の動きを調べる調査です。今回で20回目になる調査は大正9年から続いています。10月1日現在で日本に住んでいるすべての人、生まれたばかりの赤ちゃんや外国人も対象になります。正確なデータでまちの実態を知り、課題や今後の対策を考えることに役立てられています。



国勢調査
が始まります

あなたの「今」が明日をつくる

ことは9月10日から5年に一度の国勢調査が始まります。日本に住むすべての人を対象にした大きな調査はどんなことに使われているのでしょうか。今回は国勢調査について学んでみましょう。



確認

調査票は本部に集めて指導員と担当者が最終チェックをします。整理ができたら県・国へと送られます。



10月1日～10月7日
回収

調査員が再び皆さんの家に行きます。書き終わった調査票は調査員へ渡してください。



記入

配られた調査票に黒の鉛筆かシャープペンシルで記入をします。



9月23日～9月30日
調査票配布

各地区の調査員が皆さん家に行き、調査票を配ります。

9/10から20までインターネットで回答ができます

今回から、私たちのまちでもインターネットでの回答ができます。
インターネットで回答を済ませた人は紙の調査票を提出する必要はありません。回答データは24時間体制で厳重に守られているので、安心して回答ができます。お持ちのパソコンやスマートフォンを使ってインターネットで回答してみませんか？



インターネットでの回答方法

1. IDとパスワードが配られます

9月10日から12日までの間に担当の調査員がインターネット回答するためのIDとパスワードを各世帯に配布します。



3. 画面上で回答します

もらったIDとパスワードを入力して、回答していきます。仕事で遅くなったり、日中留守にしている、いつでも好きな時間に回答ができます。



2. URLやQRコードを読み取ってウェブページにアクセスしてください

ウェブブラウザのインターネットアドレス欄に <http://www.e-kokusei.go.jp/> と半角で入力するか、IDと一緒に配られる操作ガイドのQRコードを読み取ってアクセスしてください。



4. インターネットの回答は役場でもできます

湯前町役場にはインターネット回答のために準備されたパソコンがあり、回答することができます。



※月～金曜日の午前8時30分～午後5時15分まで

調査員は身分証をつけています

9月から10月にかけて調査員が全世帯を訪問し、調査票の配布や回収をします。皆さんのお宅を訪問する調査員は必ず「国勢調査」の文字が入った腕章や身分証などをつけています。写真は2回目の調査員になる中武義秋さん(66＝上里3)。「前は住民の皆さんのご協力ですムーズに調査を終えることができました。今回も前回のようなご協力をいただければ」と笑顔で話しました。



上里3区を担当する中武さん

記入した調査票は担当の調査員へ

湯前を担当する24人の調査員
10月1日までに調査員が世帯ごとに調査票を配ります。湯前では各地区に一人ずつ、24人の調査員がいます。調査員の仕事は各世帯に調査票を配ったり、回収したりすること。調査員は市町村から推薦され、内閣総務大臣が非常勤の国家公務員として任命します。平成22年度の調査では全国で70万人が調査員に任命されました。本町にはほかにも調査員を支援したり、書類を検査したりする指導員が4人います。調査員と指導員には、調査で知ったことを秘密にする義務があり、違反した場合の罰則も設けられています。調査員が10月上旬に再び皆さんの家を訪問します。調査票はその場で了解を得て、間違いや記入漏れがないか調査員が確認をします。前回の調査から郵送でも提出できるようになりました。

調査員のなりすましに注意！



調査員になりすまし金銭をだまし取る「かたり調査」に注意してください。国勢調査でお金を請求することはありません。銀行口座の暗証番号やクレジットカードの番号を聞くこともありません。不審に思った人や電話、メールなどがあったときは回答しないで湯前町役場もしくはコールセンターにお知らせください。

平成 27 年度の国勢調査員

	調査員	担当地区		調査員	担当地区
1	岡崎 郡太	浜川	13	山口 栄	馬場
2	永野 幸延	下城	14	柳瀬 鐵男	瀬戸口
3	北崎 久義	古城	15	椎葉 富雄	上里 1
4	谷山 和己	浅鹿野	16	丸山 羊一	上里 2
5	永山 哲男	上猪	17	中武 義秋	上里 3
6	落合 靖則	中猪	18	楠浦 和廣	上染田
7	竹崎 静馬	野中田 1	19	濱砂 和彦	下染田
8	亀山 哲馬	野中田2,3の一部	20	長田 堅	中里 1
9	荒木 利八	野中田3	21	松本 常晴	中里 2
10	落合 謙二	田上	22	橋田 祐明	下里
11	多良木 秀幸	上村	23	洲上 鶴彦	植木
12	山浦 義光	下村	24	土屋 千恵子	福寿荘

少子化や産業の状況を変えていくことが、生活の質が上がるわけではなく、数年後の自分のため、そして私たちのまちの未来をつくるためには必要です。5年に一度の国勢調査にご協力をお願いします。

分からないことは、
コールセンターまで
お気軽にお問い合わせください。

Tel.0570-07-2015
IP 電話の場合は03-4330-2015
受付時間 午前8時～午後9時





やまうち しおり
山内 栞さん
(21＝宮崎公立大学
人文学部3年)

人のつながりが深い
まちだと思いました

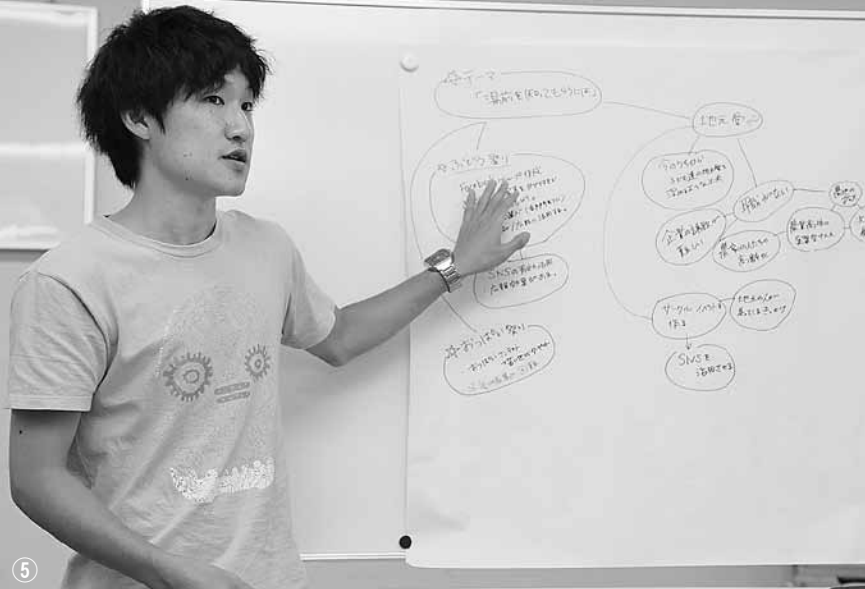
私は宮崎市内に住んでいますが、ぶどう祭りでの人の多さや、お寺で宿泊ができたことなど、湯前の人とのつながりはとても深いと思いました。今回は新鮮な体験をさせてもらいました。

親子の笑顔が
うれしかったです

デジタル工作に興味があったので参加しました。普段大学で勉強している技術が工作に役立ちました。ステッカーを作った子どもや親の笑顔を見ることができて私もうれしかったです。



もちどめ まさし
持留 将志さん
(23＝熊本大学院工学部
建築学科1年)



- ①ドミノでくまモンを作る
- ②ドミノを倒す苗床さん
- ③カッティングマシンでオリジナルステッカー作り
- ④子どもと一緒にドローンを飛ばす学生
- ⑤自分たちの考えを地元参加者に発表した学生たち
- ⑥大学生の新鮮な意見を聞いた関係者ら



HOT Repo

— 今熱い、湯前の話題 —
ホット・ルポ

大学生とまちおこし

NO.1 オープンスクール開催

湯前町オープンスクールは8月8・9日、B&G海洋センターで開講式が開かれ、熊本大学、宮崎公立大学の学生11人が参加しました。

大学生が年間を通して参加することで、町外からの視点や若者の素直な意見をまちづくりに活かそうと町ICT（情報通信技術）活用推進協議会が主催。8月には町内ボランティア活動や子ども向けイベント、グループ協議、12月にシニア向けのイベント、中間発表、来年2月に最終発表をする予定になっています。

大学生は住民と交流しながら、コミュニケーション能力などの社会人として必要な力を身につけ、将来的には地元の高校生も参加できる学びの場を作ります。

地元コミュニティを知る

2回目のオープンスクールは8月21日から23日に開かれました。21日には観光物産協会や商工会、役場の職員と話をしました。

デジタル工作体験で笑顔

8月23日にはB&G体育館でデジタル工作体験を開き、町内の子どもたちが会場に足を運びました。

取り組みは町内の子どもたちに普段の授業以外で学びの場を提供しようと開催。会場にはオリジナルステッカー3Dプリンター体験、3Dペン、ドローン操作、ドミノならべ、キッズプログラミングの五つのコーナーが作られ、それぞれ専門家と大学生がつかまりました。

ドローンの操作体験では大学生が操作の仕方をしていねいに教え、子どもたちはタブレット端末を使って上手にドローンを操作していました。

1万個のドミノならべでは前日から2つの班に分かれて、大学生が図案を考えました。両班ともに「くまモン」をテーマにし、青年団員と一緒に慎重にドミノをならべていきました。

完成したドミノを苗床（ななとこみ）花さん（10＝野中田2）が倒すと、周りの子どもたちは倒れるドミノを楽しそうに追いかけていました。



デジタル工作に汗を流した青年団員と学生たち

NO.3



測定器で木の大きさを測る児童

取り組みは自然を大切に
する心を持つてほしいと社団法人熊本県緑化推進委員会が主催し、本町での開催は4年ぶり2回目。吉田正信常務理事が「緑いっぱいの湯前で楽しんで仲間づくりをしてほしい」とあいさつ。
森林オリエンテーションで



竹とんぼを飛ばして遊ぶ児童たち

は鳥の鳴き声やピンク色の花、魚などを見つけて丸をつけるネイチャービンゴや、つり橋の長さ当て、20メートルほどのスギやヒノキの測定をして、児童たちは自然をゆつくりと探検しました。木工教室では木材を自分の手形にくりぬいたり、自分で色を塗ったオリジナルの竹とんぼを作ったりと楽しんでいました。
参加した北崎雄一郎くん（湯前小6年12）は「グリーンパレスをこんなにゆつくり歩いたことはなく、新しい友達もできて竹とんぼも楽しかった。今日はとても良い経験ができた」と話していました。



班ごとに分かれて自然を観察

全県緑の少年団交流会

森林探検、新たな出会い

県内9小学校の緑の少年団交流会が8月7日、ゆのまえグリーンパレスであり、約100人の児童が森林探検や木工教室で楽しんでいました。

第65回球磨郡民体育祭

湯前町
全種目総合5位

NO.2

第65回球磨郡民体育祭は7月19日に多良木町多目的総合グラウンドで開かれた陸上競技で全日程を終え、湯前町は全種目総合5位で幕を閉じました。



100メートルで2位入賞の亀山選手



砲丸投げで3位入賞の椎葉選手



走高飛で2連覇を達成した洲上選手

最終成績は次のとおり。

◆全種目総合

- 優勝 あさぎり町
- 2位 多良木町
- 3位 錦町
- 5位 湯前町

〈卓球〉

▼男子

50代

- ①井上 晴記

60代

- ③大谷 茂喜

▼女子

50代

- ③農望田 綾

〈空手道〉

①多良木 智晴

- ③藤岡 孝史

〈弓道〉

▼個人・男子

- ②向江 富士夫

〈銃剣道〉

- ③福屋 博樹

〈陸上〉

▼男子

団体総合

- 3位

50メートル平泳(75歳以上)

- ①兒玉 泰治

- 50メートル平泳(25歳未満)

- ②橋本 康平

- 50メートルバタフライ(65歳以上)

- ①池田 昇二

- 50メートルバタフライ(45歳以上)

- ②北崎 順也

- 50メートル自由形(75歳以上)

- ①兒玉 泰治

- 50メートル自由形(55歳以上)

- ③湯前町

- 200メートルリレー(55歳以上)

- ①湯前町

- 200メートルリレー(35歳以上)

- ②湯前町

- 200メートルリレー(25歳以上)

- ②湯前町

- 50メートル自由形(25歳未満)

- ①米良 まどか

▼男子

- 100メートル(29歳以下)

- ②東 雄峰

- 100メートル(40歳～49歳)

- ②荒木 龍二

- 100メートル(60歳以上)

- ②亀山 哲馬

- 200メートル(70歳以上)

- ①田北 忠雄

- 走高跳(29歳以下)

- ①洲上 駿

- 走高跳(40歳～49歳)

- ③赤池 昌信

- 三段跳(29歳以下)

- ③洲上 湧太

- 砲丸投(29歳以下)

- ②野田 翔平

- 砲丸投(30歳～39歳)

- ②村山 大輔

- 砲丸投(40歳～49歳)

- ③椎葉 弘樹

- 4×100メートルリレー

- (29歳以下)

- ③湯前町

- 4×100メートルリレー

- (30歳～49歳)

- ②湯前町

- 4×100メートルリレー

- (50歳以上)

- ③湯前町

▼女子

- 団体総合 5位

- 100メートル(34歳以下)

- ③遠坂 真由美

- 200メートル(34歳以下)

- ③恒松 鮎美

- 走幅跳(34歳以下)

- ②右田 千晴

〈水泳〉

▼男子

- 25メートル背泳(55歳以上)

- ①橋本 房人

- 25メートル背泳(25歳以上)

- ①椎葉 祐介

- 25メートル平泳(25歳未満)

- ②橋本 康平

- ③高木 潤人

- 25メートルバタフライ(65歳以上)

- ①池田 昇二

- 25メートルバタフライ(45歳以上)

- ②北崎 順也

- 25メートル自由形(65歳以上)

- ③甲斐 隆治

- 25メートル自由形(55歳以上)

- ②養田 龍一

- 25メートル自由形(35歳以上)

- ③岩野 昌英

- 50メートル背泳(55歳以上)

- ①橋本 房人

- 200メートルリレー(55歳以上)

- ①湯前町

- 200メートルリレー(35歳以上)

- ②湯前町

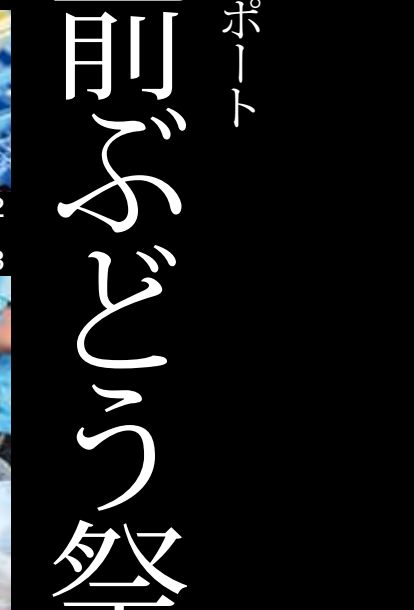
- 200メートルリレー(25歳以上)

- ②湯前町

▼女子

- 50メートル自由形(25歳未満)

- ①米良 まどか



湯前ぶどう祭り

フォトトリポート

ゴルビー、巨峰を丸ごと包んだ「ぶどう大福」

夏の暑さを吹き飛ばす絶品「ブドウゼリー」

きらきら輝く「湯前ブドウ」

第4回湯前ぶどう祭り(谷口幸範実行委員長)は8月22日に湯前駅レールウイングで開かれ、おいしいブドウやスイーツを目当てにたくさんの人が会場へ足を運びました。

- ① 開始前から人が集まるブドウの直売会
- ② 会場で気軽にブドウが食べられる
- ③ 巨峰アイスをいただきます
- ④ 重さを当ててブドウをゲット
- ⑤ おいしいブドウをばくりと食べる子どもたち
- ⑥ それぞれのニーズにあったブドウを教えてください
- ⑦ ブドウを買い求める人も笑顔

ぶどう祭りは町の特産品のブドウを町内外に広めるために開催され、町観光物産協会が主催、町内のブドウ生産農家8戸が組織するブドウ部会(大谷茂喜部会長)、町、J-Aくまなどが協力しています。

通常価格の7割程度の価格で販売されたブドウの直売会では巨峰やビオーネ、ハニーシードレス、ベリーA、シャインマスカットの5種類が販売されました。

ブドウの重さ当てクイズやゼリー、タルト、大福、ソフトクリームなどのブドウスイーツの販売には多くの人が並んでいました。北海道芦別市からメロンやカボチャなどの出張販売もありました。ステージでは太極拳やダンス、ブドウなどが当たる抽選会などのイベントがありました。会場には湯前町イメージキャラクター「ゆっくん」の着ぐるみやローカルヒーロー「ジューグリッター」が登場し、盛り上げました。



豊永蔵 世界の鑑評会で 金賞受賞



大正8年に作られた蒸室、原点を忘れず日々挑戦を続けている



すくすくと育つ自社田の稲



昨年の全国酒類コンクールで入賞し、上海で展示された4本



有機米だけを使ったこだわりの焼酎

気候、風土、球磨の自然を表現したこだわり

同コンペティションは世界中から焼酎を含んだ蒸留酒（ウイスキー、ブランデー、ジン、ウォッカなど）が集まる世界最大級のコンクール。365品が出展され、豊永蔵は米焼酎部門で唯一となる金賞を受賞しました。受賞した豊永蔵は同酒造を代表する銘柄で「まろやかですっきりとした味わい」。有機JAS認定のオーガニック米だけを使ったこだわりの一品です。

豊永酒造は明治27年に豊永鶴松さんが創業し、現在4代目。10月から翌年の6月まで仕込みをし、焼酎の年間生産量は約90キリッ。昨年の秋季全

国酒類コンクールでは米焼酎部門で豊永蔵が第1位、「常圧豊永蔵」が第2位、「華吟」が第3位、麦焼酎部門で「麦汁」が第1位特賞に入賞。ことしの春には入賞した4つの銘柄が中国の上海市にある世界優秀酒類展示館で展示されるなど、そのおいしさは世界中で認められています。

原料へのこだわり

今回、表彰を受けた豊永さん。「うれしいの一言です。原料を大切にしながらおいしい焼酎を造りたいと思っています。湯前は気候、風土、素晴らしい焼酎造りの環境が整っています。湯前にいる意味を考えたとき、この自然を焼酎で表したいと思いました」と自身の原点を話します。

同酒造では昭和61年から有機米農法を原料にして焼酎を製造。平成13年からオーガニック認証制度が始まり、自社田や地元の契約農家のすべてが認証を受けています。自社田では稲の間隔を空け、風

の通り道や日光が当たる工夫をしています。「健全な環境をつくれれば健康な稲が育ち、おいしい焼酎を造ることができます」。豊永さんは原料へのこだわりを話しました。

謙虚に励む

「自分の評価と他人の評価を合わせて、謙虚に焼酎造りに励むこと。みんなが常に挑戦する気持ちを持っています。500年で培われた技術力にすばらしい原料。人吉球磨の焼酎は全国に誇れる味です。これからも世界中においしさをアピールしていきます。長い歴史が続いてきたのは地域の人に愛されてきたおかげです。皆さんにはこれからも焼酎を愛して、応援していただければと思います」。



年間90%の焼酎を生産する豊永酒造



受賞をよろこぶ豊永社長

ことし春にアメリカのロサンゼルスで開かれた2015年度ロサンゼルスインターナショナルスピリッツコンペティションで、豊永酒造(豊永史郎社長)の「豊永蔵」が本格米焼酎部門で金賞を受賞しました。

めずらしいチョウを探そう 天然記念物「ゴイシツバメシジミ」の観測会



めずらしいチョウを双眼鏡で探す児童たち

国の天然記念物と国内希少野生動植物種に指定されているチョウ「ゴイシツバメシジミ」の観測会が8月4日、水上村の市房山で開かれ、湯前町と多良木町の児童11人が双眼鏡でチョウを探しました。来年8月11日が「山の日」として祝日になり、自然の大切さを知るきっかけにしたいと熊本県南部森林管理署が主催、湯前、多良木、水上の教育委員会が協力しています。

観測する前には九州大学の三枝豊平名誉教授から説明があり、かつて宮崎県や奈良県でも、生息していたが、違法な採取で絶滅したことや、シンシランという植物の花やつぼみしか食べないことなどを児童は学びました。

観測会に参加した山崎菜耶さん（湯前小6年）は「チョウを見ることができなくて残念だったけど、こんなに近くにとってもめずらしいチョウがいることを知ることができた。次こそは見つけない」と話していました。

8月5日(水)～19日(水)

湯前小学校のワークキャンプは8月5日、6日の2日間、特別養護老人ホーム「福寿荘」で行われ、同校の児童5人が利用者の介助をしながら交流を深めました。湯前中学校の生徒13人も8月18、19日に福寿荘とB&G海洋センターでワークキャンプをしています。

6日は児童が食事や入浴の介助を体験しました。職員から「目線の高さを合わせて話すこと」や、「大きな声でゆっくり、耳元で話すこと」などのアドバイスを受け、話し方のコツをつかんだ児童は笑顔で利用者と話していました。午後のスイカ割りでは児童が車いすを押したり、スイカの場所を教えたりと利用者を手伝っていました。参加した椎葉陽花さん（同校6年）は「食事の手伝いや髪を乾かすのは難しかったけれど、（利用者から）言われた」ありがとうがとてもうれしかった」と話していました。

「ありがとう」の喜び知る 湯前小、中ワークキャンプ



利用者と一緒にスイカ割りを楽しんだ

11人がペットボトルで1分間浮遊 B&Gでギネス記録にチャレンジ



1分間の浮遊に成功した11人

「1分間のペットボトル浮き」による世界記録挑戦は8月22日、B&G海洋センタープールで行われ、11人がチャレンジしました。

取り組みは水難時に身近な「浮き輪」として使うことができるペットボトルでの浮き方を学ぼうとB&G財団（梶田功会長）が主催。全国21都道府県、34カ所のB&Gで行われ、855人が参加しました。本町では小学4年生から60代の大人まで、11人が参加。一度練習をし、本番に挑みました。世界記録認定には1会場25人必要で本町では世界記録認定はなりませんでしたが、同財団から委嘱を受けた審査員3人が会場を見守るなか、全員が1分間の浮遊に成功しました。

夏休みにはプールに来て遊ぶという椎葉陽斗くん（11）は「ずっと浮き続けるのはきつかったけど、楽しかった。来年もギネス記録に挑戦したい」と話していました。

7月27日(月)

湯前町の卓球愛好者が集まるピンポンクラブ（丸山羊一代表）11人は7月27日に、入会から10年間健康づくりに努めた4人を表彰しました。同クラブは健康づくりを目的に平成17年6月に発足。気軽に楽しめるよう「ピンポン」という名前をつけました。

今回表彰されたのは発足当時から入会している皆越勝助さん（80）下城、山本町子さん（81）浅鹿野、愛甲京子さん（75）田上、江崎由美子さん（68）古城の4人。毎週、月曜日の午後1時から2時間、農村環境改善センターで活動。総当たり練習や、ペアを交代しながらダブルスでゲームを楽しんでいます。球拾いもリハビリとして考え、精力的に動いています。丸山代表は「活動は和気あいあいとした雰囲気の中で仲間とのきずなも深まっている。運動不足やストレスを解消したい人はぜひ一度見学にきてほしい」と話していました。

10年間の健康づくりに表彰状 ピンポンクラブ会員4人



受賞を喜ぶ会員たち

7月27日(月)、8月17日(月)

観光案内人養成講座（全8回）の第1回目が7月27日、湯前町役場で開かれました。人吉球磨のストーリーの日本遺産認定で観光客が増えることを見込んで開催。「心に響く観光案内人」を目指して、主婦や城泉寺管理人、ゆのま温泉湯楽里、幸野溝土地改良区などから12人が参加しました。

8月17日に開かれた講座ではJTBコミュニケーションズ顧問で花笑工房主宰の猿渡弘治さんを講師に「遠くから知人が訪ねてきたときに紹介したいもの」を一人一人考えていきました。シシ肉や骨かじりのだし汁を使ったラーメン、幸野溝のずい道、栄立寺からの景色など、受講者がそれぞれ感動したものを発表しました。ことし4月から湯楽里に勤める清松真梨奈さん（18）中里2は「身近なところにもたくさんさんの魅力があることを知った。いろんな場所をお客さまに紹介できるようにになりたい」と話していました。

感動を観光に 観光案内人養成講座



食べものやスポットなど紹介したいものを発表する参加者

8月1日(土)・2日(日)

川崎のぼる「巨人の星」野球大会兼桜杯学童野球大会兼第5回湯楽里杯学童野球大会は8月1、2日の2日間、湯前町民グラウンドと水上村立水上中学校グラウンドで開かれ、県内外16チームが優勝を目指して戦いました。同大会は3年前にまんが美術館で開かれた「巨人の星」原画展がきっかけになり開催。上位入賞チームと優秀選手には作者の川崎のぼるさんが描いたイラスト入りの賞状が送られます。

今大会には人吉球磨のほか山鹿市や水俣市など16チームが参戦。本村匠選手（湯前ロッキーズ）が選手宣誓をし、グラウンドにはイラスト入りの賞状が会場にならべられました。選手たちは暑い日差しが降り注ぐなか、熱戦を繰り広げました。

■競技結果（一部）
優勝 くまベアーズ
最優秀選手 中尾遥哉選手（くまベアーズ）

16チームが熱戦を展開 「巨人の星」学童野球大会



選手宣誓をした本村匠選手（右：ロッキーズ）

「最も力のある作品」
各紙文芸時評で絶賛された傑作！



35歳になるシングルマザーのさなえは、幼い息子の希敏をつれてこの海辺の小さな集落に戻ってきた。何かのスイッチが入ると引きちぎられたミズのようにのたうちまわり大騒ぎする息子を持ってあましながら、さなえが懐かしく思い出したのは、9年前の「みっちゃん姉」の言葉だった。表題作「九年前の祈り」ほか、4作を収録。

九年前の祈り
小野 正嗣(著) 講談社

誰が、いつ、どのように捏造したのか？
「科学史に残るスキャンダル」の深層に迫る



はじまりは、生命科学の権威、笹井氏からの1通のメール。ノーベル賞を受賞したiPS細胞を超える発見したという理研の記者会見に登壇したのは、若き女性科学者、小保方晴子。発見の興奮とフィーバーに酔っていた取材班に、疑問が一つまた一つ増えていく。「科学史に残るスキャンダルになる」STAP細胞報道をリードし続けた毎日新聞科学環境部。その中心となった女性科学記者が、書き下ろす。

捏造の科学者 STAP細胞事件
須田 桃子(著) 文藝春秋

中央公民館図書室

読書のススメ



はじまりは、生命科学の権威、笹井氏からの1通のメール。ノーベル賞を受賞したiPS細胞を超える発見したという理研の記者会見に登壇したのは、若き女性科学者、小保方晴子。発見の興奮とフィーバーに酔っていた取材班に、疑問が一つまた一つ増えていく。「科学史に残るスキャンダルになる」STAP細胞報道をリードし続けた毎日新聞科学環境部。その中心となった女性科学記者が、書き下ろす。

平日8:30～17:00
土日・祭日9:30～17:00
※貸出期間は2週間で、一人5冊まで。
〈お問い合わせ〉中央公民館 (TEL 0966-43-2050)

半沢直樹シリーズ第4弾、
巨大権力、新たな敵にも倍返し！



頭取命令で経営再建中の帝国航空を任された半沢は、500億円もの債権放棄を要求する政府の再生タスクフォースと激突する。シリーズ史上最大の倍返し！

銀翼のイカロス
池井戸 潤(著) ダイアモンド社

とってもかわいいイカダンス



話題騒然、ダイオウイカの絵本。湖で凍ってしまっただいたいおういかのいかたろう。ゆめたくんが助けようとするが……。読み終わったあとに「イカダンス」を踊りたくなる1冊。

だいたいおういかのいかたろう
ザキャビンカンパニー(著) 鈴木出版

No.1

第2のふるさと またいつか湯前へ ALTカレンさんが帰国

ALT カレン・ラムさん（24）が2年間の任期を終え、
8月6日に母国アメリカ合衆国に帰国しました。

Thank you very much for 2 years. The fine I've spent in yunomae. Haz be came a treasure in my heart. The kindness of the people and the beauty of the town are same of my fondest memories. It makes me sad to leave a place I think of as home. It was here that I found my future dream of becoming a teacher when I will return to seattle, I will start graduate university to become a teacher. I want forget the experiences and fond memories I've made here perhaps are day I will come back to yunomae. Until that day comes see you again !

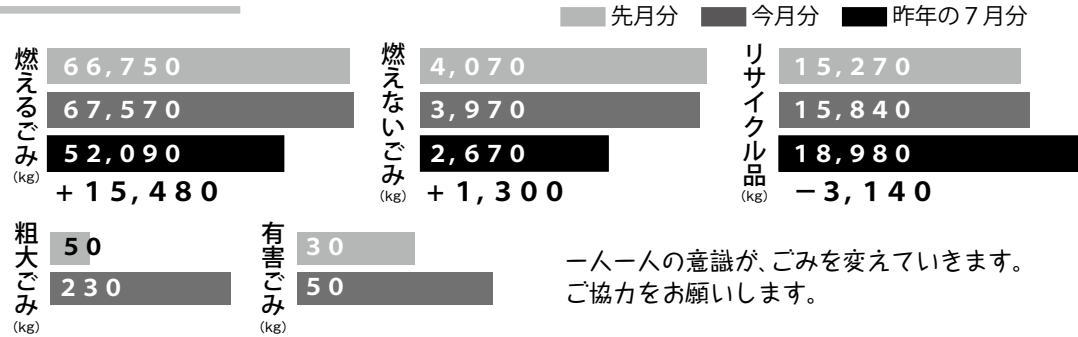


湯前に帰ってくることを約束した
カレンさん

2年間本当にありがとうございました。湯前町で過ごした時間が私の宝物になりました。私の心の中に町の皆さんの優しさや町の美しさがとても印象強く残っています。私の第2のふるさと湯前を出ていくのがとても悲しいです。この町で教師になるという将来の夢を見つけました。シアトルに帰ってから大学院に入って教師になるための勉強を頑張ります。ここで体験したことは一生忘れません。またいつか湯前にいきます。その日が来るまで、see you again !

8月の ごみ情報

7月末人口:4,173人



🗑️ おいしく飲んだあとはリサイクル

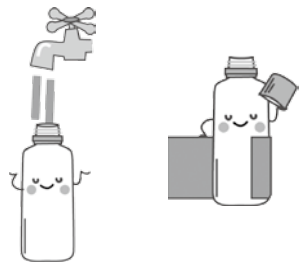
暑い季節は、冷たい飲み物の消費が多くなり、ペットボトルやビン・カンがたまりがちです。注意を守って正しくリサイクルしましょう。

リサイクルステーションからのお願い！

- ＊リサイクルは、「きれいなもの」が基本です。
- ＊汚い物、不燃物は持ち込まないよう、きちんと分別をお願いします！

※9月の不燃物収集は
2日と16日です。(第1・第3水曜日)

- ・ペットボトルはキャップ・ラベルを外しましょう。
- ・中身をきれいに洗いましょう。
- ・決められた場所へ出しましょう。
- ・汚れがとれないもの(カビ・サビがついたもの)はリサイクルには出せません。



太田家住宅(多良木町)
茅葺き屋根が特徴の建築

写真撮影や聞き取りの 協力をお願いします

近代和風建築物は明治以降に建てられた和風の建物のことです(住宅、学校、公民館、駅舎、店舗など)。建物の一部が洋風でもかまいません。

地域にある建物を歴史遺産として記録するために県教育委員会が建築士会に依頼をして、建物のつくりを調べています。ことし8月から10月ごろまで調べる予定です。

建築士が写真撮影や聞き取り調査を行いますので、調査にご協力をお願いします。

近代和風建築を 調査しています



熊本市電上熊本駅前電停(熊本市)
旧JR上熊本駅舎で熊本の陸の玄関口だった

お問い合わせ先

- 湯前町教育委員会
TEL 0966-43-2050
- 熊本県教育庁教育総務局文化課
TEL 096-333-2705



保健師だより

インフルエンザ予防接種

ことしから4価のワクチンを接種します

インフルエンザ予防接種についての大切なお知らせです

湯前町は定期の予防接種（65歳以上）は**集団接種**にしています。
（対象になる人には申込書を通していますので確認をお願いします）
提出は二つのことを守ってください。

- 1. 申込期限は9月3日(木)です。各区長へ提出してください。**
（希望するかどうかの確認が必要です。お手数ですが希望しなくても提出をお願いします）
- 2. 通院中の人は接種する当日までに、主治医に接種して良いかどうかを確認してください。**
接種は10月19日から11月11日の間で地区ごとに割り振ります。
希望された人には後日問診票をお配りします。

ことしのインフルエンザワクチン情報(トピックス)

昨年までは1回の接種にA型の2種類とB型1種類のワクチンが含まれていましたが、
今年度からB型1種類を加えた4価のインフルエンザHAワクチンが導入されます。

A型株

A/H1N1pdm09
A/H3N3

B型株

B/山形系統
B/ビクトリア系統

（昨年まではB型株がどちらか一つでしたが、流行の状況から今年度は両方のワクチンが接種されます）
2つの接種になり、ワクチンの単価も高くなりますが、今年度の個人負担は今までどおり1,000円です。

予防接種の効果は接種後2週間から約5カ月間続くといわれています。

冬季の感染症トップのインフルエンザ。予防するためにワクチン接種と合わせて、
人混みを避ける・十分な栄養と休養・適度な加湿・手洗いうがいなどを心がけましょう。

（文責：中西博子）

編集後記

editorial note



【今月の表紙】

県内の小学生が集まる緑の少年団の交流会では木工に挑戦。児童たちは自分で色をつけ、オリジナルの竹とんぼをつくりました。大人たちに飛ばし方を教わった児童たちは上手に高く竹とんぼを飛ばしていました。

▼デジタル工作のドミノならべでは取材だけでなく、私も大学生と一緒にお手伝いさせていただきました。簡単そうに見える作業ですが、少しのミスでドミノは崩れ、会場には悲鳴が続出。崩れたドミノを直すときに感じるプレッシャー。それらを乗り越えたときの一体感。真剣な作業ほど強いきずなが生まれるのかもしれないですね。

▼ぶどう祭りでは例年以上の人数でとてもにぎわっていました。ことしで4回目になりますが、湯前ブドウのおいしさがどんどん広まっている証ではないでしょうか。売る人、買う人、食べる人。それぞれの笑顔に出会えた1日でした。

▼とある団体のTシャツのデザインを任せられました。私は無地が好きなので、仲間からデザインの意見を聞きながら、最小限の文字を配置しました。果たしてこれでデザインTシャツと呼べるのかどうか…笑。少し不安を残しつつも、完成するのを楽しみにしています。

（佐）

—湯前町青年団だより—

〈団長 瀧森 道太〉

2015
VOL.3

がまだすっ!



6～8月のわだいを
紹介します

Topicks

6/28 球青協体育祭

体育館での開催でも、やる気は全開！
大縄飛びではいつも以上に声を出して頑張りました。一緒に汗を流して他町村の団員とも交流を深めました。



7/20

球青協企画部事業 ラフティング



8/22

ぶどう祭りバザー & オープンスクール参加

町が開催するオープンスクールに参加。町外の若者とたくさん
の意見を交わしました。ぶどう祭りでは大学生たちにも協力して
もらい、伝統の焼きそばを販売しました。



7/19

社協誕生会

8/9

1日家族旅行 (三井グリーンランド)

青年団情報

NEW INFORMATION

YUNOMAE SEINENDAN



9月5,6日に須恵文化ホールで 文化祭が開かれます！

文化部長 **工藤 正明** (21=中里1)

「太鼓踊りや日舞、ダンス、合唱などもりだくさんです！
当日は精一杯頑張りますので、ぜひ会場に来てください！
皆様のご来場をお待ちしています」

戸籍の窓

平成27年7月1日
～7月31日届出分

ご結婚おめでとう

♥ 田原 幸治 (あさぎり町)
柴田 智恵 (浜川)

♥ 川邊 隆一郎 (多良木町)
高木 こず恵 (中里2)

♥ 白木 真志 (人吉市)
柴田 千明 (上里1)

たんじょう おめでとう(つぐこえ)

瀧谷 龍星 将人 (下里)
保護者名

桑原 夏輝 成吾 (下村)
内藤 濯 誠也 (田上)

ご冥福をお祈りします

仁田原ミサエ (中里2)
源嶋 房義 (瀬戸口)
出田 良任 (馬場)

香典返し

奥間 美穂 (鹿児島市)

このまちの良いところ、たくさん見つけたー。

まちづくりへ情熱、大きな優しさ。

湯前の良いところをたくさん見つけた。

地域の人々の思いはきっと届くはず。

私もまちの、そして人々のために頑張りたい。

この1年、湯前が好きになった。

活き活きと輝き、誇れるまちゆのまえ

広報ゆのまえ9月号

TEL 0966-43-4111 FAX 0966-43-3013

URL <http://www.town.yunomae.lg.jp/>



※ご意見投稿はこちらから

熊本大学 工学部建築学科1年
さわだ りほ
澤田 理歩さん(22)